

## モイストプライムフィルタ

再使用禁止

PDF0041

### 【警告】

- ・本品を呼吸回路に接続する際は、各接続部が確実に接続され、リークがないことを確認すること。[適切な呼吸管理が行えないおそれがある。]
- ・分泌物が溜まった場合は直ちに本品を新しいものと交換すること。[流量抵抗の上昇、あるいは閉塞のおそれがある。]
- ・人工呼吸器又は麻酔器の低圧アラームの設定は、本品による流量抵抗の変化を考慮し、十分に注意して行うこと。[患者回路の接続が外れても、設定によってはアラームが作動しない可能性がある。]

### 【禁忌・禁止】

#### <適用対象(患者)>

- ・分泌物が過多、泡沫状又は粘度の高い患者には使用しないこと。[分泌物の付着による流量抵抗の上昇、あるいは閉塞のおそれがある。]
- ・咯血のある患者には使用しないこと。[血液等の付着による流量抵抗の上昇、あるいは閉塞のおそれがある。]
- ・一回換気量が、本品の仕様の範囲に該当しない患者には使用しないこと。[適切な呼吸管理が行えないおそれがある。]
- ・本品による機械的死腔の増加が許容できない患者には使用しないこと。[適切な換気が行えないおそれがある。]

#### <併用医療機器>

- ・本品を呼吸回路の患者側で使用する場合は、加温加湿器又はネブライザと併用しないこと。[フィルタが目詰まりし、換気が困難となるおそれがある。]「相互作用の項参照」

#### <使用方法>

- ・再使用禁止
- ・24時間を越えて使用しないこと。[分泌物の付着、蓄積による流量抵抗の上昇、あるいは閉塞のおそれがある。]
- ・水又はその他の液体に浸漬したり、あるいは内部にこれらを入力したりしないこと。[流量抵抗の上昇、あるいは閉塞のおそれがある。]
- ・可燃性麻酔薬の存在下で使用しないこと。[本品は非導電性のため爆発のおそれがある。]

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状

##### \* 仕様

本品は次の2種類がある。

外観		
死腔量	46.9 mL	109.8 mL
一回換気量 (Vi)	≤1500 mL	300~1200 mL

番号	名称
①	機械側ポート
②	患者側ポート

#### 2. 原理

本品に内蔵される多孔性膜構造の除菌用フィルタが、ふるい分け、拡散、静電吸着等の作用により、呼吸ガス中に含まれる微生物や粒子等の異物を捕捉し、除去する。

### 【使用目的又は効果】

本品は、呼吸システム及びガスサンプリングラインに用いて、微生物を捕捉し、呼吸システム及びガスサンプリングラインの汚染や別の患者への交差感染を防止する。

### 【使用方法等】

#### 1. 呼吸回路の患者側で使用する場合

- 1) 本品の患者側ポートを患者の人工気道のコネクタに接続する。

必要な場合は、その間にフレックスチューブ及びエルボーコネクタを設置する。

- 2) 本品の機械側ポートを人工呼吸器又は麻酔器の呼吸回路に接続する。
- 3) 本品の各ポートが確実に接続されていることを確認する。

#### 2. 人工呼吸器又は麻酔器の本体側で使用する場合

- 1) 人工呼吸器又は麻酔器の呼吸回路接続口及び吸気回路接続口に、それぞれ本品の機械側ポートを接続する。
- 2) 本品の患者側ポートに呼吸回路及び吸気回路をそれぞれ接続する。
- 3) 本品の各ポートが確実に接続されていることを確認する。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・死腔量及び患者の一回換気量を考慮して、適切な型式を選択すること。
- ・本品を患者側で使用する場合は、気管内チューブ及び気管切開チューブ等のコネクタよりも高い位置で使用すること。[分泌物や結露した水が本品に流れ込むおそれがある。]
- ・本品を患者側で使用中に患者が体位を変えた場合は、接続部の緩み、外れの有無を確認し、必要に応じて本品の位置を適切な位置に変更すること。
- \* 定期的に内部を確認し、水分や目に見える汚れ（分泌物）が確認された場合は、すぐに交換すること。[圧力が上昇し、患者への十分な換気が行われないおそれがある。]

### 【使用上の注意】

#### 1. 相互作用（他の医薬品・医療機器との併用に関すること）

[併用禁忌]（併用しないこと）

医薬品・医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
加温加湿器	本品を人工呼吸回路又は麻酔回路の患者側で使用する場合は、換気困難となる可能性があるため、併用しないこと。	本品のフィルタが目詰まりすることにより、流量抵抗の上昇、閉塞をきたす。
ネブライザ		

#### 2. 不具合・有害事象

##### 1) 不具合

分泌物の付着、貯留により、次の不具合が生じる可能性がある。

- ・流量抵抗の上昇
  - ・閉塞
- ##### 2) 有害事象
- 流量抵抗の上昇又は閉塞により、次の有害事象が生じる可能性がある。
- ・換気不全（高炭酸ガス血症）
  - ・呼吸困難

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

- ・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避け、常温で保管すること。

#### 2. 有効期間

- ・包装の使用期限欄を参照[自己認証による]。

#### 3. 使用期間

- ・24時間

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

#### ■製造販売業者

株式会社インターメドジャパン  
大阪市中央区道修町1-6-7  
TEL:06-6222-1951

#### ■外国製造業者

パルモダイン社 (Pulmodyne) アメリカ

—製造販売元—

 株式会社 インターメド ジャパン